

活用事例④

福井県立盲学校
吉田 智明

■活動した学年：小学部4年

■主障害名：視覚障害

■各教科等名：自立活動

■本の名前：

『おばけのバーバパパ』

『じごくのそうべえ』

■対象となる児童・生徒の実態

弱視および読み書き困難がある。ひらがな、カタカナは一通り読めるが、読み速度は非常に遅い。漢字は、小学校1・2年レベルの200字程度は読み書きできる。知的な遅れはなく、小学校4年の学習内容を拡大教科書およびマルチメディアDAISY教科書を活用して学習している。

■学習のねらい

パソコンを操作して、自分でマルチメディアDAISY図書を読むことができる。

■使用した道具・機材

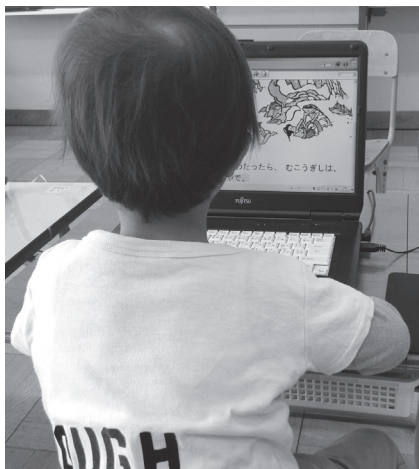
ノートパソコン

■実際の様子について

パソコンの起動やCDのセットの仕方は、わかっており、自分で行うことができた。

マルチメディアDAISY図書の選び方や見出しの見方、画面の拡大方法、スピードやボリュームの変え方について、一通りやって見せた後、自分で操作させた。

いろいろ試しながら、自分が見やすい文字の大きさやスピード、ボリュームを調整することができた。ときどき読み上げを止めて、絵を拡大縮小して見るなどして、物語を楽しむことができた。



■本に対する情報提供など

絵本の場合、文字を見やすい大きさに拡大すると、いったん全体の絵が出るが、すぐに絵も拡大されて、全体がわからなくなってしまう。絵はそのまま、文字だけ拡大できるようになるとよい。